

求職者のみなさま

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、仕事を一時的に休業、もしくは失業という状況に苦慮されている方々も少なからずいらっしゃると思います。米国パソナでは、求職者の皆さまへの支援の一環として、米国各州で発表されている、失業保険などに関連する法令をまとめましたので、紹介させていただきます。市民権や永住権のない方でもご利用いただけるものもございますので、ぜひご参考ください。

なお連邦政府では、この緊急事態を受け、各州に対して「失業保険(Unemployment benefit)に関する法を特別措置として随時改善して良い」という指示を出しています。そのため、内容(期間や金額の拡大)や申請・受給方法については、随時アップデートがありますので、各州政府のウェブサイトなどで最新情報をご確認くださいませよう、お願い申し上げます。

Pasona N A, Inc.

【Families First Coronavirus Response Act】

2020年3月18日、米国トランプ大統領が新型コロナウイルス緊急対策法案「Families First Coronavirus Response Act (H.R. 6201) (FFCRA or Act)」にサインをし、4月1日から施行されています。これは、新型コロナウイルスの影響を受けて仕事を休業せざるを得ない状況になった際に利用できる「有給休暇の法令」です。

「Emergency Paid Sick Leave Act (EPSLA)」は、企業に所属する全従業員に適用され、2週間(最大80時間まで)の有給休暇を取得することが可能です。

該当者は次の通りです。

- ①本人が COVID-19 の症状があり働けない、または政府や医療機関から自主検疫が勧められている場合
- ②家族が COVID-19 の症状があり、看病が必要になった場合や、18歳以下の子供のデイケアや学校の閉鎖により自宅で面倒を見なければいけなくなったため、働くことできない場合

また、上記に加えて、デイケア・学校閉鎖のため、子供のケアをしなければいけなくなり、仕事ができない方で、現在の会社に30日以上在籍していれば、EPSLA受給後、Paid Expanded Family Medical Leave(EFMLA)を10週間取得する事が可能です。

どちらの Paid Leave も 499 人以下の企業にお勤めの場合に適用となります。

◆詳しくは下記ウェブサイトをご確認下さい◆

Wage and Hour Division / Employer Paid Leave Requirements

<https://www.dol.gov/agencies/whd/pandemic/ffcra-employer-paid-leave>

Wage and Hour Division / Paid Leave under the Families First Coronavirus Response Act

<https://www.dol.gov/agencies/whd/ffcra>

【Tax Rebate(現金支給)】

連邦政府の規定収入以下の方が対象になります。

- 満額支給：個人で\$75K 未満、夫婦でタックスリターンをしている場合は世帯主が\$112,500 未満で、かつ夫婦合算で\$150K 未満
- 一部支給：上記以上の収入の場合は、規定に沿って 5%ずつ減っていきます。

◆詳しくは下記ウェブサイトをご確認下さい◆

IRS/ Economic impact payments

<https://www.irs.gov/newsroom/economic-impact-payments-what-you-need-to-know>

【一般的サポート】

失業者への一般的なサポートをご案内します。ご自身で加入された記憶がなくても、お勤め先を通じて加入されている可能性もありますので、利用可能なものがあるかどうかについては、皆さまの勤務先へご確認ください。

※COVID-19 に関する情報は、予告なく変更されることがございます。

● 失業保険：次ページ以降、州ごとに別途記載（NY, NJ, GA, TX, IL, MI, NV, CA, WA, HI）

● パンデミック失業保険: U.S. Department of Labor

<https://www.dol.gov/general/topic/unemployment-insurance>

● 職業訓練： U.S. Department of Labor

<https://www.careeronestop.org/LocalHelp/EmploymentAndTraining/employment-and-training.aspx>

● 個人事業主支援：U.S. Department of Labor

<https://oui.doleta.gov/unemploy/self.asp>

● 解雇及び、退職した従業員の保険プラン継続について：COBRA Continuation Coverage

<https://www.dol.gov/agencies/ebsa/laws-and-regulations/laws/cobra>

● 短期、長期障害保険: USA.gov

<https://www.usa.gov/disability-benefits-insurance#item-214010>

● 障害がある方のための福利厚生・保険について：USA.gov

<https://www.usa.gov/disability-benefits-insurance#item-214012>

【各州ごとの失業保険（Unemployment Benefit）など】

お住まいの州と勤務していた州が異なる場合は、原則として、勤務していた企業がある州での申請となります。

〈NY 州〉

New Paid Leave for COVID-19

●公式サイト：<https://paidfamilyleave.ny.gov/covid19>

【概要】

- 会社規模により支給の内容や金額に変動があります。
- 隔離をしているが、在宅勤務が可能な場合は、このベネフィットを受けることはできません。
- 100名以上の従業員がいる企業は、自己隔離や強制隔離をしている間の雇用保障と、少なくとも14日間のPaid Sick Leaveが提供されます。

【対象者】

- 自己隔離を行っている方
- 未成年のお子様が隔離となっている方
- 重篤な状態の家族を看病する必要がある方

Unemployment Insurance

●公式サイト：<https://labor.ny.gov/unemploymentassistance.shtm>

●ハンドブック：<https://labor.ny.gov/formsdocs/ui/TC318.3e.pdf>

【概要】

- 申請はオンラインにて行なえます（申請時間が細かく定められていますのでご注意ください）。
 - オンライン：<https://applications.labor.ny.gov/IndividualReg/>
 - 電話：1-888-209-8124
- すべての申請は、提出された週の月曜日から有効です。
- 現在、申請数の増加に伴い、申請受付日を分けて対応しています。申請者の名字の最初の一文字によって、申請曜日が分けられています。
- 名字がA~Fで始まる方は月曜日、G~Nで始まる方は火曜日、O~Zで始まる方は水曜日、それ以外の曜日はどなたでも申請できます。

- 通常 New York の失業保険は、最初の週の月曜日から日曜日の 7 日間は待機(Waiting Week)となり、この週の申請はできるものの、支払いの対象となりません。しかし、COVID-19 による閉鎖や検疫のために失業した方は、この 7 日間の待機期間が免除となっています。
- 失業保険を受け取るには、積極的に仕事を探している事、働く意欲がある事が必須です。申請は毎週ウェブサイトか電話からする必要があり、失業保険受給資格を満たしているかどうかは、その際にされる質問の回答により判断されます。
- CARES Act 施行により、2020 年 7 月 31 日まで、週 600 ドル追加支給されます。支払いは 2020 年 4 月 5 日から開始されています。
- 受給期間は年間に最大 26 週間までですが、現在、更に 13 週延長され、最大で 39 週間失業保険を受給する事が可能となっています。2019 年 7 月 1 日以降に 26 週間の失業保険受給が終了した方が適用となります。
- 受給額は在職時に納めていた保険料の額によって決まります。以下ウェブサイトより受給料をシミュレーションできるシステムがあるのでご利用ください。
<https://labor.ny.gov/benefit-rate-calculator/>
- 失業ではなく、労働時間数が減少した方も受給できる可能性があります。

〈NJ 州〉

COVID-19 Scenarios & Benefits

- ハンドブック：<https://myunemployment.nj.gov/labor/myunemployment/assets/pdfs/COVID-19%20SCENARIOS.pdf>

Earned Sick Leave

- FAQ: https://www.nj.gov/labor/forms_pdfs/earnedsickleave/1-3-19%20Employee%20FAQs%20Earned%20Sick.pdf

【概要】

- フルタイム、パートタイム、派遣社員の方は、30 時間勤務毎に 1 時間の Sick Leave が蓄積し、年間最大 40 時間の Earned Sick Leave の利用が可能です。勤務開始から 120 日後から利用することが可能です。
- NJ 州の Earned Sick Leave 法は Public Health Emergency もカバーします。
- ご自身だけではなくご家族などの看病のためにも使えます（労働局の審査あり）。

【対象者】

- 新型コロナウイルスの感染者、もしくは症状のある方
- 新型コロナウイルス保持者の濃厚接触者で自己隔離が推奨されている方
- お子様の学校やデイケアが閉鎖されてしまい働くことができなくなってしまった方
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、勤め先が廃業した方
- 公的な指示により職場が閉鎖され、働くことができなくなってしまった方
- 公的な指示に反して操業している事業所への出勤を拒否している方
- 新型コロナウイルスの影響で労働時間が減ってしまっている方
- 医療従事者よりハイリスク者として仕事に行くことを控えるよう言われていて、働けない方
- 職場外での濃厚接触により、出勤を控えるよう言われている方
- 新型コロナウイルスに感染した家族等を看病しなくてはならない方

Unemployment Insurance

● 公式サイト：<https://myunemployment.nj.gov/>

● ハンドブック：https://www.nj.gov/labor/forms_pdfs/ui/PR-94.pdf

【概要】

- 新規の申請はオンラインで受け付けています。
URL：<https://lwdwebpt.dol.state.nj.us/CertQueueMini/employerVerifyForm.htm>
- 現在申請が集中しているため、曜日・時間帯を分けての申請を受け付けています。
- ご自身のSSNの下4桁によって、申請できる曜日・時間帯が変わります。
- 申請スケジュール：<https://myunemployment.nj.gov/labor/myunemployment/schedule.shtml>
- 現在の緊急事態を受け、失職するまでに十分な保険額の納付がなかった方や、始めるはずの仕事が始められなかった方や、本年度の通常の失業保険を使い切ってしまった方等も受給資格がある可能性があります。
- 失業ではなく労働時間が減少してしまった方・長期の無休休暇扱いとなってしまった方も受給できる可能性があります。
- 受給額は、原則直近で受けていた平均給与額の6割となります。
- Pandemic Unemployment Compensationとして、通常の失業保険に追加し、週600ドルが支払われます。週の開始が2020年3月30日から遡って支給され、2020年4月14日から発行されます。2020年の7月25日まで受給ができます。
- 受給期間は通常26週間ですが、Pandemic Emergency Unemployment Compensation 施行により、受給者全員の受給期間が13週間追加されます。詳細については、後日は発表されます。

Temporary Disability Insurance (TDI)

- FAQ: <https://myleavebenefits.nj.gov/labor/myleavebenefits/help/faq/tdi.shtml>

【概要】

- 仕事以外で生じた病気、けがや他の障害が生じた際に利用できる保険です。
- NJ 州に勤務している方であれば、どこにお住まいでも利用資格があります。
- myleavebenefits.nj.gov からの申請が必要です。

NJ Family Leave Act (NJFLA)

- Fact Sheet : <https://www.nj.gov/oag/dcr/downloads/fact-FLA.pdf>

【概要】

- 会社全体が 30 名以上の規模で、入社 1 年以降、かつ過去 12 ヶ月に 1000 時間以上勤務された方は、24 カ月毎に最大 12 週間まで Family Leave を取得する事が可能です。
- 家族の看病をするために設けられた休暇となり、myleavebenefits.nj.gov からの申請が必要です。

〈GA 州〉

Unemployment Benefits

- 公式サイト : <https://dol.georgia.gov/unemployment-benefits>
- ハンドブック : <https://dol.georgia.gov/document/unemployment-benefits/ui-claimant-handbook/download>

【概要】

- 新規申請はオンラインで 24 時間、申請可能です。
URL: <https://dol.georgia.gov/file-unemployment-insurance-claim>
- 現在、一時的に対面でのサービスを停止しています。
- 申請数の増加に伴い申請から受給までに遅延が発生する可能性があります。
- 受給期間はケースにより異なります。受給額は、直近で受けていた給与額を基に決定されます。
- 失業状態ではなくとも労働時間が減少してしまった方も受給できる可能性があります。
- 2020 年 3 月 14 日以降の申請分については、失業保険受給期間中の就職活動の義務を免除されます。
- GA 州では、The Federal Pandemic Unemployment Compensation program (FPUS)として、現在 GA 州の失業保険を受給中の方に、2020 年 4 月 13 日より週 600 ドルの追加支払いが開始されました。週の終わりが 2020 年 4 月 4 日の週から適用となります。但し、州と国の税金控除に選ばれている方は、600

ドル以下の受給になる可能性があります（失業保険は課税対象となります）。

〈TX 州〉

Unemployment Benefits

- 公式サイト：<https://www.twc.texas.gov/jobseekers/unemployment-benefits-services>
- Hand book: <https://www.twc.texas.gov/files/jobseekers/unemployment-benefits-handbook-twc.pdf>
- Online Instruction: <https://www.twc.texas.gov/files/jobseekers/tutorial-apply-for-benefits-online-twc.pdf>

【概要】

- 新規申請は、オンラインで 24 時間受付可能です。午後 10 時から朝 8 時までのアクセスが少ない傾向にあるため、この時間内に申請することが推奨されています。
URL：<https://apps.twc.state.tx.us/UBS/security/logon.do>
- Electronic Correspondence に登録すると、失業保険に関するコミュニケーションがオンライン上でタイムリーにできるため、推奨されています。
Sign Up / Logon: <https://apps.twc.state.tx.us/UBS/security/logon.do>
Tutorial: <https://www.twc.texas.gov/files/jobseekers/electronic-correspondence-claimants-twc.pdf>
- 過去 18 ヶ月に MA 州・WI 州・プエルトリコで働いていた方は電話のみでの受付となります。
(電話：800-939-6631)
- 現在、電話での問い合わせが込み合っているため、エリアコードごとにアクセスする時間を下記の通り推奨しています。

Area Code of Applicant	Suggested Call Time
Area Codes Beginning with 9	Mon-Wed-Fri 8:00 a.m.-Noon
Area Codes Beginning with 3, 4, 5,6	Mon-Wed-Fri 1:00 p.m. - 5:00 p.m.
Area codes Beginning with 7, 8	Tues -Thurs-Sat 8:00 a.m. - Noon
Area codes Beginning with 2	Tues-Thurs-Sat 1:00 p.m. -5:00 p.m.

- 現在、テキサス州では、パンデミックを受けての失業保険にまつわる法やルールの変更はしていませんが、個別の申請に関する柔軟性が認められています。
- 現在、就職活動の義務が免除されています。
- 受給額は、直近で受けていた給与によって決まります。

- Federal Pandemic Unemployment Compensation (FPUC)により、週 600 ドル追加で支給されます。2020 年 3 月 29 日の週から開始となり、7 月 25 日で終了となります。
- 通常、申請をしてからの第 1 週目は待機期間とされ、2 週間分の失業保険を受け取り、フルタイムの仕事に戻るか、失業保険受給が終了しない限り、第 1 週目分は支払われませんが、現在はこの 1 週目の待機期間が免除されています。
- 最大 26 週間まで失業保険を受給する事が可能ですが、Pandemic Emergency Unemployment Compensation (PEUC)を受け、2019 年 7 月 1 日か、それ以降に申請をした方で、通常の失業保険が切れた方に対し、追加で 13 週の支給がなされます。2020 年 12 月 20 日までに受給が終了する方が適用となります。
- 失業保険受給の延長資格がある方は、Texas Workforce Commission から通知がありますので、住所と Email address を正しい情報にしておきましょう。

〈IL 州〉

Unemployment Benefits

- 公式サイト：<https://www2.illinois.gov/ides/Pages/default.aspx>
- ハンドブック：<https://www2.illinois.gov/ides/IDES%20Forms%20and%20Publications/CLI105L.pdf>
- FAQ for Claimants: COVID-19
<https://www2.illinois.gov/ides/IDES%20Forms%20and%20Publications/Covid19-FAQ-Claimant.pdf>

【概要】

- オンラインと電話にて申請受付が可能です。現在申請数の増加に伴い、申請受付日を分けて対応しています。
- オンラインは午後 8 時～10 時の時間帯を除いて申請可能です。
- URL:
<https://www2.illinois.gov/ides/aboutides/Pages/10%20Things%20You%20Should%20Know.aspx>
- 申請者の名字の最初の一文字によって、申請曜日が分けられています。名字が A-M で始まる方は、日、火または木曜日、N-Z で始まる方は、月、水、金曜日に受付をしています。もし上記の曜日に申請できなかった方は、土曜日に申請が可能です。
- 電話は午前 7 時 30 分から午後 6 時まで受付しています。（電話： 800-244-5631）
- 申請者の名字の最初の一文字が、A-M の方は、火、水、木曜日、N-Z の方は月、火、水曜日に電話をされる様に定められています。金曜日は上記に申請ができなかった方のために時間が割り振られています。
- 現在、申請日に関わらず、申請者が失業した日付から反映されます。
- 完全失業のみではなく、一時的な就労不能や就業時間の減少の場合も利用可能です。

- 年間に最大 26 週間受給可能です。
- 受給金額や期間はケースにより異なります。
- 受給資格を保持するためには Illinois Employment Service (www.IllinoisJobLink.com)への登録が必要です。

URL: https://illinoisjoblink.illinois.gov/ada/r/job_seeker

〈MI 州〉

Unemployment Benefits

- 公式サイト : https://www.michigan.gov/leo/0,5863,7-336-78421_97241---,00.html
- ハンドブック : https://www.michigan.gov/documents/uia_UC1901_76146_7.pdf

【概要】

- オンラインと電話にて申請可能です。
- URL : https://miwam.unemployment.state.mi.us/CImMiWAM/_/
- 電話 : 866-500-0017 (月-金: 午前 8 時~午後 6 時、土: 午前 7 時~午後 2 時)
- 申請者の名字の最初の一文字によって、申請曜日が分けられています。
 - オンライン: 名字が A-L で始まる方は、月、水、金曜日、M-Z で始まる方は、日、火、木曜日に申請が可能です。もし上記の曜日に申請できなかった方は、土曜日に申請が可能です。
 - 電話: 名字が A-L で始まる方は、月、水曜日、M-Z で始まる方は、火、木曜日に申請が可能です。もし上記の曜日に申請できなかった方は、金、土曜日に申請が可能です。
- オンラインでも申請が込み合っているため、アクセス数が少ない午後 8 時から午前 8 時に接続すると比較的スムーズのようです。
- 通常失業した日から 14 日以内の申請が必要ですが、現在 28 日以内へと、申請期間が延長となっています。
- 現在、就職活動サイトへの登録は免除されています。
- 通常時の受給期間は年間 20 週ですが、受給可能な期間が 26 週まで延長、更に The Relief for Workers Affected by Coronavirus Act により、13 週追加され、合計で 39 週受給が可能となりました。この措置は 2020 年 12 月 26 日までの期限付きです。
- 受給金額は直近 18 ヶ月の給与額より算定されます。
- COVID-19 の影響で失業保険を受け取っている方、またこれから申請をされる予定で受給資格がある方は、2020 年 3 月 15 日から 7 月 31 日まで、追加で週 600 ドルが支給されます。適用される方は再度申請する必要はなく、これから申請される方も通常通りに申請ください。
- 過去 3 週間のうちに否認された方は再度申請する必要はなく、次取るべきアクションは、Labor and Economic Opportunity から連絡が入ります。

- 現在の新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、ミシガンでは州知事例によって利用可能の範囲が就業中の方へも拡大されています。
 - 学校の閉鎖による育児や、家族等の看病をするために働く事ができない方
 - 病気や隔離、ハイリスクの為出勤が出来ない方で、解雇された方または有給傷病休暇が利用できない方
 - 公的な医療機関にお勤めで新型コロナウイルス感染者との接触があり病気または隔離となった方
- その他申請の諸条件も緩和されております。

〈NV 州〉

Unemployment Benefits

- 公式サイト：<http://ui.nv.gov/>
- ハンドブック：http://ui.nv.gov/PDFs/UI_Claimants_Handbook.pdf
- FAQ：https://cms.detr.nv.gov/Content/Media/Claimant_FAQ_Covid19_ENG_04-11-20.pdf
- Video Tutorials：<https://www.youtube.com/playlist?list=PLKU0G2uxOM7AwxvSH-GyeQAgiwxHFzEdF>

【概要】

- オンラインより 24 時間、申請可能です。
URL：<http://ui.nv.gov/css.html>
- 電話での申請はオンライン申請が不可能な方のみ可能です。
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一時的に給与が無くなってしまった方も申請可能です。
- 就業時間が減らされてしまった方も場合によって受給可能です。
- 現在休職中ですが、通常通りの給与を受給している方は対象となりません。
- 就職活動必須の条件が 2020 年 4 月 30 日まで免除されています（更新の可能性あり）。

〈CA 州〉

Disability Insurance and Paid Family Leave Benefits

- COVID-19 FAQ：https://www.edd.ca.gov/about_edd/coronavirus-2019/faqs.htm
 - Disability Insurance (DI)
COVID-19 の感染を含む病気、ケガ、出産などで仕事ができない場合は、Disability Insurance の申請が出来ます。医師や保健所による指示で隔離をしている場合も適応となります。その際、指定の医師の診断書の提出が必要です。

- Paid Family Leave (PFL)

COVID-19 を含む病気や隔離をしている家族の介護、または新生児の世話をしているため、仕事ができない場合は、Paid Family Leave を申請する事が可能です。期間は 6 週間ですが、2020 年 7 月 1 日からは 8 週間となります。

- Paid Leave

San Francisco と San Diego の企業にお勤めの方は、自宅待機の場合でも Paid Sick Leave (PSL)が使用できます。

Unemployment Benefits

- 公式サイト：<https://www.edd.ca.gov/unemployment/>

- ハンドブック：https://www.edd.ca.gov/pdf_pub_ctr/de1275a.pdf

【概要】

- 申請はオンラインにて行なえます。
オンライン：https://www.edd.ca.gov/Unemployment/UI_Online.htm
- 申請時間は受付時間は日曜日午前 5 時～午後 8 時半まで、月曜日午前 4 時～午後 10 時まで、火曜日から金曜日午前 2 時～午後 10 時まで、土曜日午前 2 時～午後 8 時までとなっております。
- 現在州知事令により、通常無給である第 1 週目の待機期間が免除されているため、失業をした 1 週目から受給の対象となっております。
- 失業状態ではなくとも労働時間が減少してしまった方も受給できる可能性があります。
- 現在、一時的に仕事が無くなってしまったが今後復帰する予定がある方は、就職活動の義務が求められません、受給期間中はいつでも働ける状態でいなくてはなりません。
- 受給額はケースにより異なりますが、週に \$40～450 の範囲で支給されます。

〈WA 州〉

Paid Family Leave Benefits

- 公式サイト：<https://paidleave.wa.gov/get-ready-to-apply/>

【概要】

- 従業員の家族がコロナウィルスに感染し、看病をしなければならず、就業が不可能になった際に申請可能です。
- 雇用主に書面での通知が必要。医療従事者より証明を発行してもらい申請します。

Unemployment Benefits

- COVID-19 Information: <https://esd.wa.gov/newsroom/covid-19>

【概要】

- コロナウィルスの影響で仕事を失ってしまった、もしくは働く時間が短くなってしまった方が申請可能です。
- 平常時は 13 週間の受給が最大だったところを、緊急事態により、39 週間まで延長。

〈HI 州〉

Temporary Disability Insurance Benefits

- 公式サイト : <https://labor.hawaii.gov/dcd/home/about-tdi/>

【概要】

- 従業員がコロナウィルスに感染していると医師に判断され、一時的に就業が不可能になった際に申請可能です。
- 雇用主のプランによって受給金額が変わってくるため、従業員は TDI を申請する旨を知らせ、指定フォームに記載後、雇用主に提出します。
- 医療機関から、コロナウィルスに感染をしている、もしくはコロナウィルスにより隔離措置が必要という書類が必要となります。その他申請には細かい指定があるので必ずウェブサイトを確認してください。
- 7 日間の待期間があります。

Paid Family Leave Benefits

- 公式サイト : <https://www.dol.gov/general/topic/workcomp>

【概要】

- 従業員の家族がコロナウィルスに感染し、看病をしなければならず、就業が不可能になった際に申請可能です。
- 申請には、100 人以上の企業に勤めており、6 か月継続して勤務をしている必要があります。
- 支給上限 4 週間となります。
- 100 人未満の企業に勤めている場合は右を参照 : <https://www.dol.gov/agencies/whd/fmla>

Unemployment Benefits

●公式サイト：<https://labor.hawaii.gov/ui/>

【概要】

- コロナウィルスの影響で仕事を失ってしまった、もしくは働く時間が短くなってしまった方が申請可能です。
- コロナウィルスが原因の場合は、7日間の待機期間が免除となります。

<本件に関するご質問、お問い合わせ>

Pasona N A, Inc.

pasona.info@pasona.com

<免責事項>

記載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、
ご利用者が当情報を用いて行う一切の行為について、
何らの責任を負うものではありません。
本情報に起因してご利用者に生じた損害については、
責任を負いかねますのでご了承ください。
